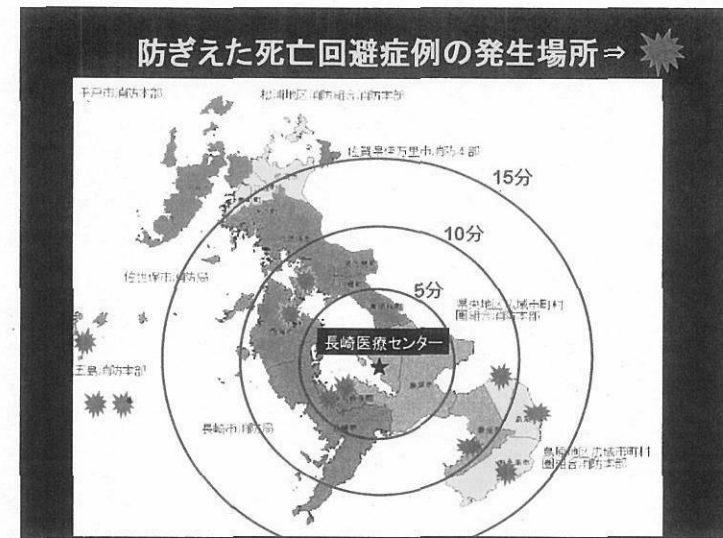


防ぎえた死亡回避症例の診断

		年齢	性別	診断
現場救急	外因性	72	女	骨盤骨折、出血性ショック
		46	男	骨盤骨折、出血性ショック
		44	男	骨盤骨折、出血性ショック
		76	男	両側大腿挫創、右下腿骨折、出血性ショック
		69	男	骨盤骨折、出血性ショック
		66	男	右腎損傷、左大腿、下腿骨折、出血性ショック
		7	男	外傷性脾臓破裂、出血性ショック
		8	男	脳挫傷、気道閉塞
	内因性	16	男	特発性心室細動
病院間搬送	内因性	84	女	急性大動脈解離、心タンポナーデ
		94	女	腹部大動脈瘤破裂

9



10

離島現場救急出動症例の転帰

出動年月日	要請	診断	転帰	後遺症	予後改善効果
① 2007/2/11	新上五島	骨盤骨折、出血性ショック	軽快退院	回復社会復帰	○(PTD回避)
② 2007/3/22	海上保安庁	脳挫傷、急性硬膜外血腫	軽快退院	回復社会復帰	
③ 2007/4/23	海上保安庁	右下腿切創	軽快退院	中等度後遺症	
④ 2007/5/7	海上保安庁	外因性心臓停止	外来死亡		
⑤ 2007/5/9	五島	外因性心臓停止	入院死亡		
⑥ 2007/5/21	杵岐	広範囲熱傷	軽快退院	中等度後遺症	
⑦ 2007/6/7	杵岐	交通外傷、顔面打撲	不明	不明	
⑧ 2007/6/10	海上保安庁	頸椎骨折	軽快退院	中等度後遺症	
⑨ 2007/7/18	新上五島	外傷性くも膜下出血	軽快退院	回復社会復帰	○
⑩ 2007/8/11	杵岐	痙攣重積	軽快退院	回復社会復帰	○
⑪ 2007/10/31	杵岐	広範囲熱傷	入院死亡		

11

2004年度 救急車での収容時間 離島や遠隔地消防本部は、約半数が30分以上である

	10分未満	20分未満	30分未満	60分未満	60分以上
長崎	80	3230	6940	6811	356
佐世保	37	1531	4224	4932	474
県央	67	1450	3357	2833	174
島原	29	962	1118	1469	485
平戸・松浦	40	644	719	741	209
五島	15	424	529	482	32
上五島	1	94	149	263	37
杵岐	9	215	459	583	12
対馬	71	378	215	437	175
県計	349	8928	17710	18551	1960

12

長崎県ドクターヘリの今後の課題

長崎県ドクターヘリは30分圏内の離島においても、覚知または出動直後などの早い段階に要請を行うことで、離島からの現場救急出動要請に対応可能である。

- ・現場救急出動要請をより早く！
- ・離島・へき地救急医療支援も積極的に！



上記2点の両立を目指す
離島を有する長崎県という地域にマッチした
理想のドクターヘリを目指す。

13